



日置っ子



令和 8 年 3 月

日置みすゞ学園教育目標（学校教育目標）：豊かな心をもち、主体的に活動する「日置っ子」の育成

め ざ す 子 ど も 像：☺たばらず ☺づかいあう「日置っ子」

立春を過ぎてまとまった雪が降りました。今週は比較的暖かい日が続き、梅の花が満開になったとか早咲きの桜の花が開花したとか春の訪れを感じさせる便りが聞かれます。まさに、「三寒四温」で、少しずつしかし確実に春はやってきます。今年度の登校日数は6年生があと23日・1～5年生が27日（2月16日現在）です。子どもたちが確かな力と大きな希望をもって新しい春を迎えることができるよう最後まで力を尽くしたいと思います。

保護者・地域の皆様、一年間本校の教育活動に関して多大なる御支援・御協力をいただきありがとうございました。令和8年度も引き続き御支援・御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

足ぶみ
金子みすゞ

わらびみたよな雲が出て、
空には春が来ましたよ。
ひとりで青空みていたら、
ひとりで足ぶみしました。
ひとりで足ぶみしていたら、
ひとりで笑えて来ましたよ。
ひとりで笑って居たら、
誰かが笑って来ましたよ。
からたち垣根が芽をふいて、
小径にも春が来ましたよ。

お知らせとお願い



○ 「なわとび大会」を行いました！！

下の二次元コードを読み取って、ホームページからも読んでいただくことができるブログにも書きましたが、2月6日になわとび大会を行いました。インフルエンザによる学級閉鎖が続きましたので児童の体調が落ち着くのを待ち、無事に開催することができました。

昨年度とやり方を変えて、第1部を短縄（個人）、第2部を長縄（なかよし班対抗）としました。短縄は各学年の体育の時間や休み時間に練習し、長縄は1月中旬から業間時間に体育館に集まって練習しました。短縄も長縄もそれぞれの難しさがありますが、長縄は1～6年生が集まっているなかよし班で跳ぶので、「跳ぶタイミングをそろえる」ことがとても難しかったのではないのでしょうか。練習を重ねるうちに子どもたちは「どうしたら連続して跳べるか」を自然と考えるようになりました。その結果、上学年が下学年の跳びやすさを考えて縄の回し方を工夫したり並び方や体の方向を変えてみたりするようになりました。

大会の終わりに子どもたちの振り返りを聞きました。互いの技能を見合って感動したり練習当初からの伸びを実感して達成感を得たりしていました。教職員も含め、一人ひとりが多くの学びを得ることができたのではないのでしょうか。これからも、しっかり練習して自分の技能を伸ばすとともに丈夫な体と心をつくってほしいと思います。



